

Colors of Plants and Animals – We all live in our colorful world –

第86回企画展

いのちの道

—世界をいろどる生きものたち—

イラスト/きりん

2023 2/18 土 ▶ 2023 6/11 日

2月18日(土)の企画展開は正午からとなります。

《開館時間》午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

《休館日》毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日以降)

主催○ミュージアムパーク茨城県自然博物館

後援○NHK水戸放送局 / 茨城新聞社 / ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

事前予約制

土・日・祝日 有料・無料問わず、すべてのお客様は、入館のためのオンライン予約が必要となります。
及び 特定の日 詳しくは、当館のHPをご覧ください。

《入館料》

[]内は20名以上の団体料金

一般	750円 [610円]	年間パスポート▶1,570円
満70歳以上	370円 [300円]	年間パスポート▶1,050円
高校・大学生	460円 [320円]	年間パスポート▶320円
小・中学生	150円 [70円]	

※未就学児、障害者手帳、指定難病特定医療費受給者証をご持参の方は入館無料です。
 ※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。
 ※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し、春休み期間を除きます。)
 ※3月21日(春分の日)、5月4日(みどりの日)、6月5日(環境の日)はサイエンスデー(無料入館日)です。
 ※4月15日(土)は、満70歳以上の方は入館無料です。

次回企画展のお知らせ

第87回企画展
 「うち無しでは生きられない!—あなたの知らない自然のしくみ—」
 2023年7月8日(土)~2023年9月18日(月・祝)



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
 〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2800
 ホームページアドレス <https://www.nat.museum.ibk.edu.jp/>



第86回企画展

いのちの色

—世界をいろどる生きものたち—

Colors of Plants and Animals – We all live in our colorful world –

自然はいのちをもつたくさんの生きもので彩られています。生きものは、どのようにしてその色をつくり、なぜそのような色をしているのでしょうか。今回の企画展では、生きものの色のしくみやはたらきなどを紹介します。また、生きものの色を利用した染色や絶滅してしまった生きもの(古生物)の色の再現についても取り上げます。生きものの色の「なぜ」を知り、もう一度自然に目を向けてみませんか。

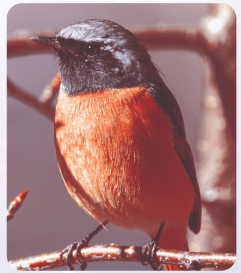
見どころ① 生きものでつくるカラーチャート



オキナグサ



メコノプシス



ジョウビタキ



ドクツルタケ

色とりどりの動物や植物の標本を色ごとに並べて紹介します。

見どころ②

猫も魚も同じ色を見ているのか



協力：東京工芸大学

動物たちの見ている世界を体験してみましょう！

見どころ③

生きものの色のふしぎ



ハルジオンとコアオハナムグリ

動物・キノコ・植物の色のしくみやはたらきなどを紹介します。

見どころ④

ミュージアムパークの植物でつくる色一覧



ブナで染めた絹・木綿・羊毛

当館野外の植物を使って染色した生地を壁一面に飾ります。

見どころ⑤

古生物の色の再現、最前線！



シノサウロプテリクスの化石

化石に残る痕跡からわかった古生物の色についての研究成果を紹介します。

展示構成

- 色の名前
- 動物たちが見ている世界
- 生きものの色のふしぎ
- 生きものの色とヒト
- 自然にない色を求めて
- 失われた生きものの色
- いのちの色を守るために

交通案内

<車利用の場合>

- ★常磐自動車道 谷和原I.C.から20分
- ★首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 坂東I.C.から25分

<鉄道・バス利用の場合>

- ★東武アーバンパークライン(野田線) 嬰岩駅下車
- ★茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
- 「自然博物館入口」下車、徒歩15分(バスは1時間に1本程度)
- ★つくばエクスプレス・関東鉄道常総線 守谷駅下車
- ★関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車
- 「自然博物館入口」下車、徒歩10分(バスは1日3～4本程度)

※土日祝日は博物館内への乗り入れバスが1日3本運行。

